

プログラム

講演会場（大阪市中心公会堂 3F 中集会室）

9:05 ~ 10:05 パネルディスカッション Dysplasia&Instability に対する治療戦略

座長：杉山 肇（神奈川リハビリテーション病院）、花之内 健仁（広島大学 学術・社会連携室 オープンイノベーション本部 産学連携部 バイオデザイン部門）

- PD-1** Dysplasiaおよびinstabilityに対する鏡視下治療の適応と限界
福島 健介（北里大学医学部整形外科学）
- PD-2** Dysplasia患者の鏡視所見から考えるDysplasia & Instabilityに対する治療戦略
森竹 章公（近畿大学医学部整形外科）
- PD-3** 股関節包縫縮を用いた手術戦略
柴田 弘太郎ロバーツ（大阪府済生会野江病院 整形外科）
- PD-4** 股関節形成不全・不安定性に対する関節温存治療戦略—Borderline developmental dysplasia of the hipにおける骨盤骨切り術と股関節鏡の使い分け—
田中 秀達（東北大学 整形外科）
- PD-5** 有痛性寛骨臼形成不全に対する治療戦略について
雪澤 洋平（横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科）

10:10 ~ 11:10 Free paper 1 手術手技、術後成績、その他

座長：おおえ 賢一（関西医科大学総合医療センター 整形外科）、藤井 英紀（東京慈恵会医科大学西部医療センター 整形外科）

- FP1-1** 股関節唇損傷に対する股関節鏡視下術後の身体機能改善：股関節唇損傷単独群と仙腸関節障害合併群の比較
成田 貴紀（JCHO 仙台病院 リハビリテーション部）
- FP1-2** 股関節鏡視下手術による滑膜性骨軟骨腫症の治療成績
鈴木 貴之（東北労災病院 整形外科）
- FP1-3** 3D-CTプランニングに基づく鏡視下Pincer切除の精度検証：術前計画と実切除領域の比較解析
岩永 大祐（横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科）
- FP1-4** 股関節鏡視下手術におけるInterportal capsulotomyとPeriportal capsulotomyの関節包形態の検討
根ヶ山 敬大（香川大学 整形外科）
- FP1-5** 股関節MRIにおける軽微なAnterior shift signの臨床的意義：股関節鏡所見・骨形態との関連
山本 浩基（明理会 東京大和病院／京都府立医科大学運動器機能再生外科学教室）

FP1-6 ノットレスアンカーを用いた股関節唇のマットレス縫合—鏡視下手術のテクニカルノート

大村 はるか（名理会東京大和病院 整形外科）

FP1-7 プロラグビー選手のFAIを合併した寛骨臼後壁骨折に対する股関節鏡視下手術 technical note

福田 北斗（産業医科大学若松病院整形外科）

FP1-8 大腿骨寛骨臼インピンジメント症候群に対する股関節鏡視下手術後 6 か月における股関節筋力回復不良に関連する術前・術中因子の検討

立石 聡史（産業医科大学若松病院リハビリテーション部）

11：15～12：05 シンポジウム 股関節鏡手術の基本手技 up to date

座長：大島 誠吾（松山赤十字病院 整形外科）、山崎 琢磨（国立病院機構呉医療センター 臨床研究部）

SY-1 股関節鏡手術は導入で決まる

- セッティング・ポータル作成・滑膜切除のポイントとピットフォール -

山田 和希（岡山大学学術研究院 医療開発領域 整形外科）

SY-2 股関節鏡におけるlabrum repairの実際

—関節包処理・牽引・縫合の実践的ポイント—

濱田 博成（東京スポーツ&整形外科クリニック）

SY-3 再現性の高い股関節鏡視下Osteochondroplastyを目指して

村田 洋一（産業医科大学若松病院 整形外科）

SY-4 人工股関節置換術後腸腰筋障害に対する股関節鏡視下手術

関 健（東京医科大学八王子医療センター 整形外科／東京医科大学整形外科学分野）

12：15～13：15 Zimmer Biomet Presents ランチョンセミナー

座長：後藤 公志（近畿大学医学部 整形外科学教室）

LS 股関節唇損傷や初期変形性股関節症に対する低侵襲治療

金治 有彦（藤田医科大学ばんだね病院整形外科）

14：15～15：15 Free paper 2 リハビリ、診断、病態基礎

座長：三村 朋大（滋賀医科大学 脊椎・関節機能再建学講座）、星野 裕信（藤枝市立総合病院 整形外科）

FP2-1 股関節鏡視下手術患者における術前体幹機能（Trunk Righting Test）と術後早期股関節筋力および骨形態との関連

齊藤 倫汰楼（北水会記念病院 リハビリテーション科）

FP2-2 大腿骨寛骨臼インピンジメント症候群における術後疼痛破局的思考遷延例の特徴

高橋 優太（JCHO 仙台病院 リハビリテーション科）

- FP2-3** 新たな超音波指標“concave sign”は小殿筋機能を反映するのか-健常例における検討-
山本 浩貴（錦野クリニック リハビリテーション科）
- FP2-4** 有限要素法を用いた、境界型寛骨臼形成不全症におけるCam変形の有無による関節応力の比較解析
荒木 祥太郎（神戸大学大学院医学研究科・外科系講座・整形外科学）
- FP2-5** 異なる病態機序を有する股関節唇損傷におけるMRI評価
下山 浩平（明理会東京大和病院／札幌医科大学医学部整形外科）
- FP2-6** 日本における変形性股関節症の中での境界型寛骨臼形成不全の特徴-多施設共同横断研究
宇都宮 健（九州大学整形外科）
- FP2-7** Femoroacetabular impingement syndromeにおける大腿骨頭中心偏位と骨盤後傾の関連
長嶋 遼（横浜国立大学附属市民総合医療センター 整形外科／横浜石心会病院 リハビリテーション科）
- FP2-8** 大腿骨寛骨臼インピンジメント（FAI）の日本における有病率と臨床的特徴：全国多施設疫学調査
福島 健介（北里大学医学部整形外科学）

15：20～16：20 Smith&Nephew Presents 共催シンポジウム
股関節鏡術者としての発展の道のり

座長：内田 宗志（産業医科大学 スポーツ医学講座）、大原 英嗣（市立ひらかた病院 整形外科／下肢機能再建センター）

- SSY-1** 股関節鏡視下手術—術者としてのステップアップへの道のり—
若間 仁司（大阪医科薬科大学 医学部 整形外科学教室）
- SSY-2** 股関節鏡術者としての発展の道のり — 出会いと学びが導いた現在地 —
黒田 雄一（神戸大学 整形外科）
- SSY-3** 先達の技術継承そして次世代との共学—多様な仲間と取り組む技術共有システム
宇都宮 啓（東京スポーツ医学研究所）
- SSY-4** 股関節鏡を学び続ける中で得た手術機会～一人の股関節鏡術者としての歩み～
齊藤 昌愛（北水会記念病院）

16：25～17：25 近大 RIKYU セミナー 1 relive video session
関節包温存 FAI 手術 & 関節唇縫合テクニック & 仙腸関節障害治療テクニック

座長：柴田 弘太郎（大阪府済生会野江病院 整形外科）、山藤 崇（アントラーズスポーツクリニック）

- KR1-1** 仙腸関節障害の診察と診断的ブロック・手術の実際
黒澤 大輔（JCHO 仙台病院整形外科／日本仙腸関節・腰痛センター）

KR1-2 股関節鏡視下関節唇修復における縫合テクニックの工夫と変遷

小林 直実（横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科）

KR1-3 腸骨大腿靱帯温存FAI手術テクニック

宇都宮 啓（東京スポーツ医学研究所）

17：30～18：00 近大 RIKYU セミナー 2

後輩に伝えたい股関節鏡手術のピットフォールとトラブルシューティング

座長：山本 泰宏（健康科学大学 リハビリテーション学科）、川崎 拓（滋賀医科大学 医師臨床教育センター）

KR2-1 Broken Scalpel ～ My Biggest Mistake in Hip Arthroscopy：

合併症から学ぶ股関節鏡視下手術のPitfalls

内田 宗志（産業医科大学スポーツ医学講座）

KR2-2 FAI鏡視下手術の肝はFAIを治療すること！

大原 英嗣（市立ひらかた病院整形外科／下肢機能再建センター）

18：00～18：15 会長講演

明鏡止水 ～股関節鏡のすすめ～

座長：福島 健介（北里大学医学部整形外科学）

PL

後藤 公志（近畿大学医学部整形外科学教室）

ポスター①・②会場（大阪市中央公会堂 3F 小集会室）

13：40～14：10 ポスター 1 症例報告

座長：宇都宮 健（九州大学病院 整形外科）

P1-1 下前腸骨棘近傍の外傷後骨化性筋炎に関節唇損傷を合併した 1 例

川又 裕輝（東北大学病院）

P1-2 Femoroacetabular impingement syndromeに伴うIntra-labral cystの 1 例

増見 樹紀（独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院）

P1-3 CAM type FAIに対する股関節鏡視下手術後に両側Compartment Syndromeを来した 1 例

吉谷 純哉（富山西総合病院）

- P1-4** 股関節鏡・Surgical dislocation併用アプローチが有用であった股関節滑膜性骨軟骨腫症の一例
坂井 宏章（名古屋市立大学 整形外科）
- P1-5** 強直性脊椎炎に対して薬物療法より股関節鏡手術を先行した 1 例
眞舘 敦史（東京都立多摩総合医療センター 整形外科）
- P1-6** Multiple epiphyseal dysplasiaに対する股関節鏡手術により良好な中期成績を得た一例
篠崎 勇太郎（松山赤十字病院）

13:40 ~ 14:10 ポスター 2 画像診断、基礎、リハビリ

座長：山田 和希（岡山大学学術研究院 医療開発領域 整形外科）

- P2-1** α 角 55°未満の股関節唇損傷患者における大腿骨頭頸部移行部 Sclerotic lesion の発生率の検討
土屋 真穂（下北沢病院）
- P2-2** 前上方関節包と関節唇間の間隙における肢位による変化：in vivo MRIによる FABER肢位と中間位の比較
堤 真大（森ノ宮医療大学 インクルーシブ医科学研究所／東京科学大学 臨床解剖学分野）
- P2-3** 慣性センサを用いたスクワット中の腰椎前弯角度を推定する線形混合モデルの構築
福島 和也（森ノ宮医療大学附属大阪ベイクリニック リハビリテーション科）
- P2-4** 股関節唇損傷患者における術前FABER-tとPROMsの関連
吉野 賢（IMS グループ 医療法人財団明理会 明理会東京大和病院 リハビリテーション科）
- P2-5** 術後 1 か月の股関節伸展可動域は骨盤jerkに関連する—IFL温存術後患者の検討—
町田 聡（IMS グループ 明理会東京大和病院 リハビリテーション科／森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科）
- P2-6** 股関節鏡手術による骨盤アライメントの変化
松下 洋平（東京慈恵会医科大学西部医療センター）

ポスター③会場（大阪市中央公会堂 3F 中集会室）

13：40～14：10 ポスター 3 術後成績

座長：田中 秀達（東北大学大学院 整形外科）

- P3-1** 術中CT based navigationを用いた鏡視下手術におけるcam切除の精度：
術者間比較による検証
井原 晃（横浜市立大学附属市民総合医療センター整形外科）
- P3-2** 股関節鏡手術における術前Central Sensitization Inventory評価の臨床的意義
乗杉 明（北里大学医学部整形外科学）
- P3-3** 野球選手における大腿骨寛骨臼インピンジメント症候群に対する股関節鏡視下手術の臨床成績の検討
杉山 信靖（産業医科大学若松病院 整形外科）
- P3-4** 中臀筋断裂に対する関節鏡視下修復術の経験 -2 症例の報告-
松本 知丈（大阪府済生会野江病院 整形外科）
- P3-5** 大腿骨寛骨臼インピンジメント症候群を伴う難治性大腿骨頸部疲労骨折に対し
股関節鏡手術を行なった 4 例
西村 春来（産業医科大学若松病院スポーツ整形外科）
- P3-6** 股関節唇損傷を合併した大腿骨頭壊死症に対して一期的に関節鏡下処置と
Core Decompressionを施行した 1 例
植木 慎一（広島大学病院 整形外科）
-